



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本体を取付けた後、枠側丁番(上)の軸部が本体側丁番(上)のロック板で固定されて外れないことを目視と本体をゆすって確認してください。ロック板で固定されていないと本体脱落の原因になります。
- 建付け調整後 本体・枠への固定ねじ及び丁番本体の固定ねじが締まっていることを必ず確認してください。丁番固定ねじの締忘れ、ゆるみなどは、本体脱落の原因になります。

■取付け上のお願い

- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
 - 丁番は指定のねじで締付け、ガタツキのないように固定してください。調整後ガタツキがないことを確認してください。
- ※建築工事中は、ドア本体を養生・保全のため取外しておき、取付け完了後に吊込むことをおすすめします。

■部品・部材の明細

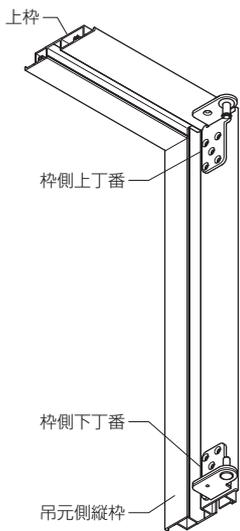
■部品セット(有償部品セット)

上側丁番				下側丁番			
本体側上丁番	本体カバー	枠側上丁番	化粧カバー	本体側下丁番	本体カバー	枠側下丁番	化粧カバー
1個	1個	1個	1個	1個	1個	1個	1個

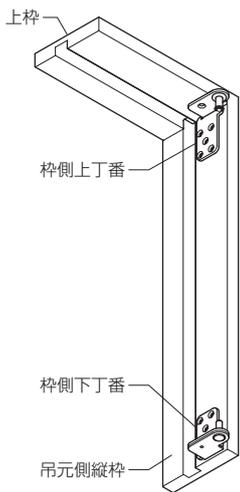
枠側固定ねじ				本体側固定ねじ
皿小ねじ	皿小ねじ	皿タッピンねじ	皿タッピンねじ	皿タッピンねじ
ライン枠用	MDF枠用	MDF枠用	共通使用	
M4×10 天塗り	φ4×23 天塗り	φ4×20 天塗り	φ4×10 天塗り	φ4×40 天塗り
10本	4本	6本	1本	8本

■取付け

1 枠側丁番の取付け 【ライン枠の場合】

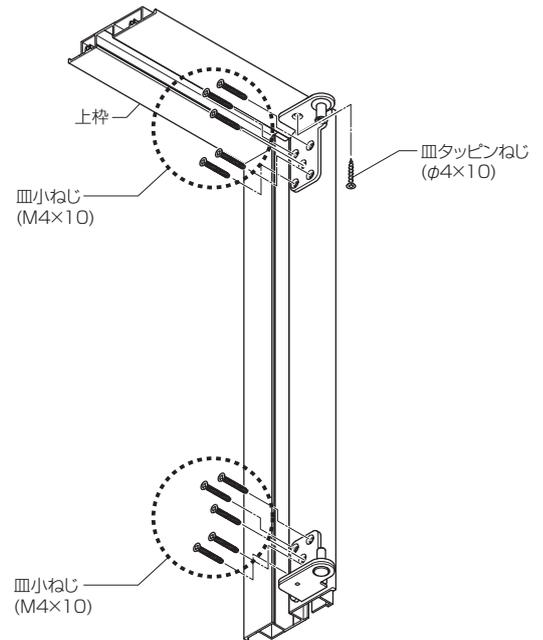


【NC枠の場合】



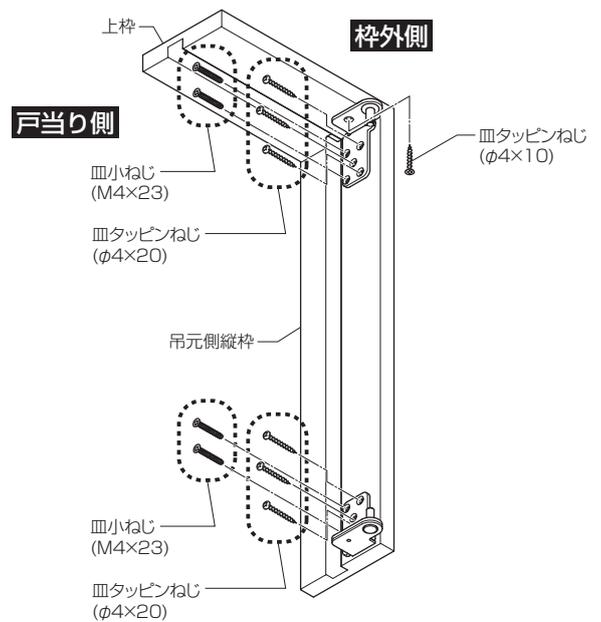
1 枠側丁番の取付け 【ライン枠の場合】

- ①縦枠に皿小ねじ(M4×10)で取付けます。
- ②枠側上丁番と上枠を皿タッピンねじ(φ4×10)で固定します。



【NC枠の場合】

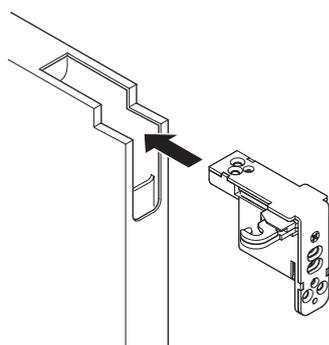
- ①縦枠に枠側丁番を取付けます。
戸当り側2箇所は皿小ねじ(M4×23)
枠外側3箇所は皿タッピンねじ(φ4×20)で取付けます。
- ②枠側上丁番と上枠を皿タッピンねじ(φ4×10)で固定します。



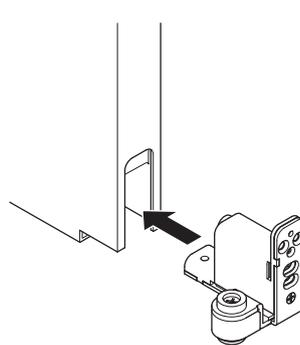
2 本体側丁番の取付け

2 本体側丁番の取付け

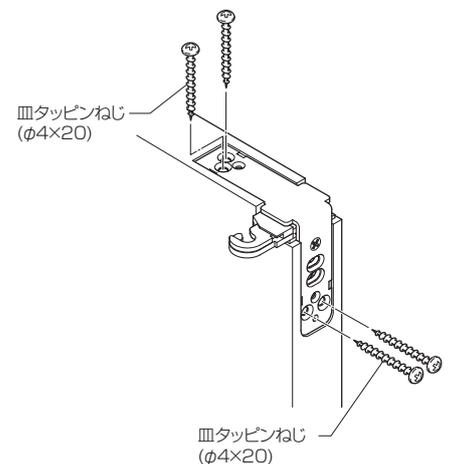
ドア本体に本体側丁番を皿タッピンねじ(φ4×40)で取付けます。
※ドア本体は左右兼用です。取付けの際は、ドア本体の上下を確認してください。



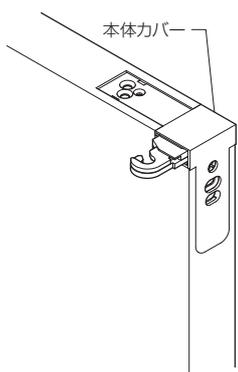
【本体側上丁番】



【本体側下丁番】



3 本体カバーの取付け

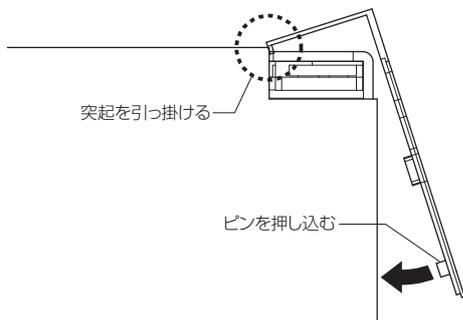


4 カバーの取付け

3 ドア本体の取付け

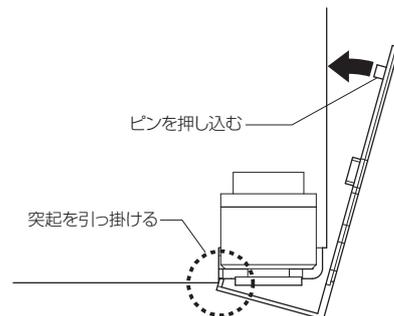
【上部本体カバー】

- ① 本体側丁番上部に突起を引っ掛けて、側面のピンを押し込み固定します。



【下部本体カバー】

- ② 本体側丁番下部に突起を引っ掛けて、側面のピンを押し込み固定します。



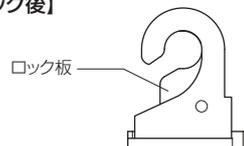
4 ドア本体の取付け

※ 本体取付け前に本体側上丁番のロックが解除されていることを確認してください。
 ロック状態にある場合は【本体の取外し方法】より、ロックを解除してください。

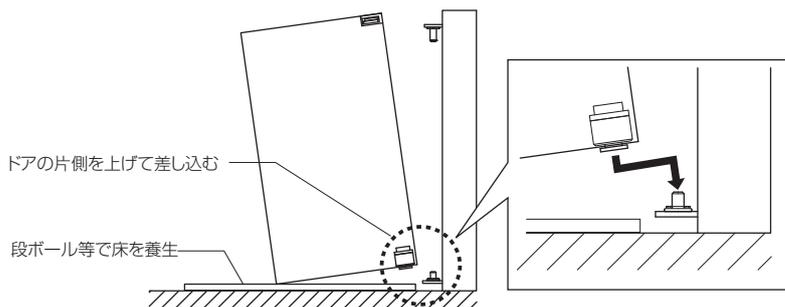
【ロック前】



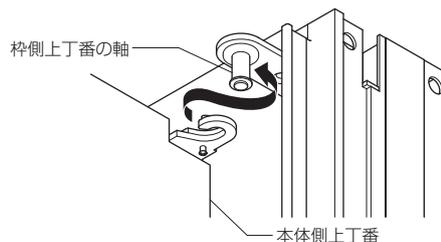
【ロック後】



- ① 本体側下丁番の軸受に枠側下丁番の軸を差込みます。



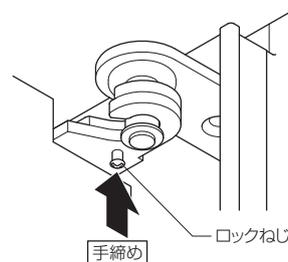
- ② 本体側上丁番のフックを枠側上丁番の軸に引っ掛けます。



- ③ 本体側上丁番のロックねじを締め、上丁番をロックします。

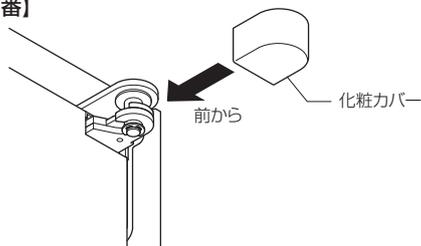
▲ 注意

ロックねじを締めたあと、上丁番がロック板で固定されて外れないことを本体をゆすって確認してください。ロック板で固定されていないと本体脱落の原因になります。

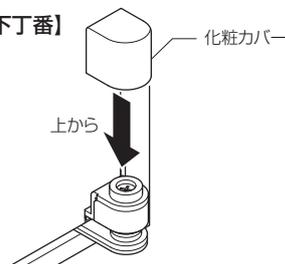


- ④ 上下それぞれ化粧カバーを軸部に取付けます。

【上丁番】



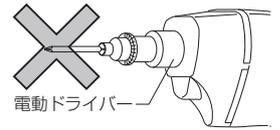
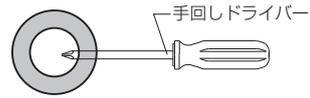
【下丁番】



■建付け調整(丁番による調整)

※建付け調整は必ず、手回しドライバーを使用してください。

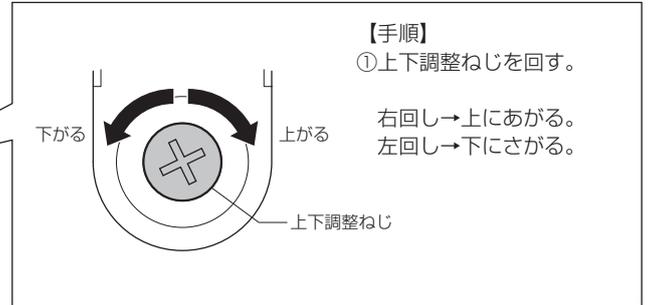
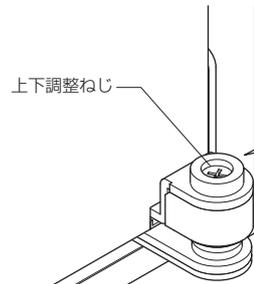
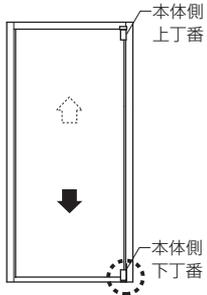
※電動ドライバーは、使用しないでください。ねじ頭が壊れるおそれがあります。



上下の調整

●本体側下丁番で調整します。

●調整幅は、
上(2mm)、
下(2mm)です。



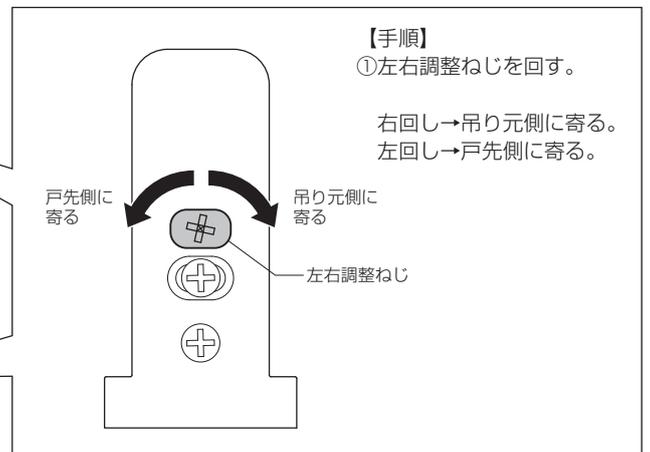
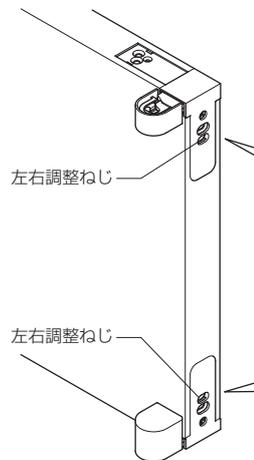
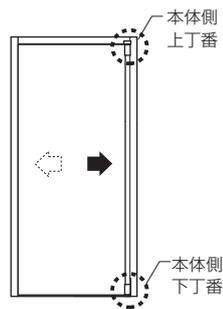
【手順】

- ①上下調整ねじを回す。
右回し→上にあがる。
左回し→下にさがる。

左右の調整

●本体側上丁番及び本体側下
丁番の両方で調整します。

●調整幅は、吊り元側に1.5mm、
戸先側に2.5mmです。



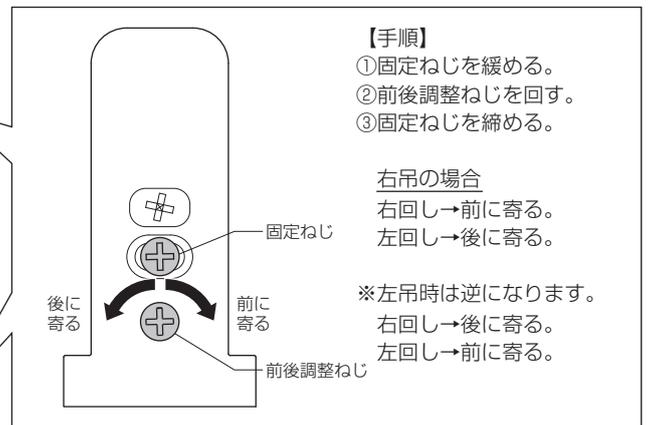
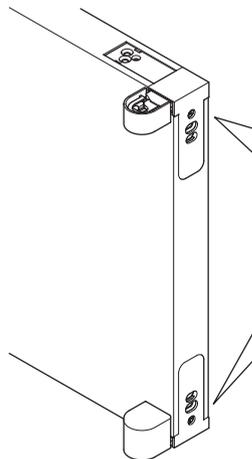
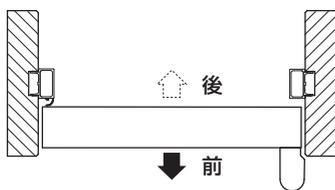
【手順】

- ①左右調整ねじを回す。
右回し→吊り元側に寄る。
左回し→戸先側に寄る。

前後の調整

●本体側上丁番及び本体側下丁番の両方で調整し
ます。

●調整幅は、
前(2mm)、
後(2mm)です。



【手順】

- ①固定ねじを緩める。
- ②前後調整ねじを回す。
- ③固定ねじを締める。

右吊の場合

- 右回し→前に寄る。
左回し→後に寄る。

- ※左吊時は逆になります。
右回し→後に寄る。
左回し→前に寄る。

■本体の取外し方法

※2人で作業を行ってください。

①取付けた時と逆の手順で、上部の化粧カバーと本体カバーを外します。

②ロックねじを緩めます。

③本体側上丁番のロックレバーを戸先側にずらした状態でフックを軸から外します。

